

三河湾大感謝祭で上映する映像について

イベント名：第12回三河湾大感謝祭

開催日時：2025年10月5日（日）10時～16時

会場：吉良ワイキキビーチ

(1) 制作目的

近年、三河湾において海苔やアサリ等の水産資源の劣化・不漁が発生している。その原因は「貧栄養」、「ゴミ問題」、「土砂問題」等の様々な問題が挙げられるが、海だけでなく、山や川、都市部の暮らしとも密接に関係しているため、流域に住む人々の意識改革が重要である。

今回上映する動画では、漁業関係者や学識者の声を通して海の現状と課題を伝え、流域全体の住民に問題意識を共有してもらうことを目的としている。来場者が「じぶんごと」として考え、行動の変化のきっかけとなるような映像を上映する。

(2) 上映方法

矢作川流域圏懇談会ブースにてモニターを設置し、繰り返し上映する。（約15分サイクル）

(3) 動画構成

① 海苔生産者へのインタビュー（西三河漁協）（5分程度）

海苔生産者へのインタビューを通して、現場で実際に起きている変化や課題を話していただいた。

インタビューに応じてくださった方（西三河漁協 岩瀬さん、土谷さん、稲垣さん）

- ・質問1：生産者の方のキャリアについて
- ・質問2：水産資源（ノリ・アサリ等）の生産量・質は変化しているか
- ・質問3：海の変化について、どのように感じているか
- ・質問4：海の現状を踏まえて、市民の方に伝えたいこと

② 三河湾の漁業の現状～今はどうなっているのか？～（鈴木輝明先生）（5分程度）

「貧栄養」の視点から水産資源（海苔・アサリ）の現状や等愛知県栄養塩管理検討会議の結果、環境基準を見直す動きとなっていることを解説していただいた。

③ 海の環境と流域圏（青木伸一先生）（5分程度）

懇談会・海部会の概要および海や流域圏の課題等について解説していただいた。